

十一日 社會民衆黨代議士鈴木、西尾、龜井の三氏來援、野田園場に會社糾弾演説會を開催、氣勢を昂ぐ。
 十二日 社會民衆黨及總同盟主催にて東京市本所公會堂に會社糾弾演説會を開催、盛況を極む。
 二十日 爭議團幹部堀越梅男氏は東京驛前に於て本爭議に關して直訴を企て逮捕された。
 同日午前協議會添田理事は松岡駒吉氏と會見。
 二十二日 添田理事松岡駒吉氏會見、添田氏協議會案提出。
 二十三日 添田理事澁澤子爵(協議會副會長)と會見。一方添田理事は千葉縣知事と會見。澁澤子爵は鈴木文治氏と會見爭議の經過を聽取した。

二十四日 松岡駒吉氏、齋藤健一氏來野、爭議團第一集合所に開かれし盟休兒童の終業式に於て一場の挨拶を述べ、次で爭議團本部に於て對策委員會開催、會見經過を報告、並に盟休兒童に對する今後の對策を協議した。

二十六日 澁澤子爵松岡駒吉氏と會見。

二十八日 添田理事松岡氏と協議會に於て會見。

四月

一日 爭議團員及其家族等約千二百餘名は爭議解決促進の最後の行爲として宮内省並に内務省に請願書を提出すべく拂曉より鞋、脚絆姿物々しく徒歩にて續々繰出したるが、官憲側は之に先ち團長小岩井相助氏其他幹部を檢束し、一方江戸川渡船場に於て請願團の行列を阻止し之が解散を命じたるを以て、團員は止むなく他日を期することとし解散した。

二日 福永千葉縣知事協議會に添田理事を訪問。

會社工場課作業主任關根保次郎氏會社出勤の途上爭議團前衛同志會員のたゞ躰を浴せかけられた。
 五日 爭議團幹部和田喜一郎氏は、團員家族並盟休兒童の代表者約二〇名を引率し汽車にて再度上京を企てんとせしが出發前官憲の爲め阻止された。

六日 福永知事添田理事を訪問。

七日 澁澤子爵、添田理事、松岡駒吉氏等丸の内澁澤事務所に會見。
 添田理事會社重役と同所に會見。

八日 野田醬油會社茂木社長添田理事訪問。

九日 並木工場課長添田理事と會見。

爭議團員は復歸工員並に新工員に對する反感より暴行隨所に行はれつゝある。尙爭議團幹部和田喜一郎氏、中山元市氏等は本日縣廳に至り福永知事、鈴木内務部長其他を歴訪し爭議情況、盟休兒童救濟案並に町長茂木要右衛門氏の爭議に對する冷淡なる態度を非難する町民二千三百六十七名署名の決議文を提出した。

十一日 福永知事添田理事を訪問。

十二日 會社側太田顧問添田理事訪問。

十三日 福永知事協議會訪問。

十四日 松岡駒吉氏協議會訪問。

十五日 松岡駒吉氏、齋藤健一氏添田理事と會見。
 双方の意見大いに接近す。

會社側は、此際態度を鮮明にするため最初よりの交渉主體たる爭議團代表松岡駒吉氏と調停立會者協議會理事添田敬一郎氏及び協定盡力者以外には何人にも依頼せぬことの聲明書を發表した。